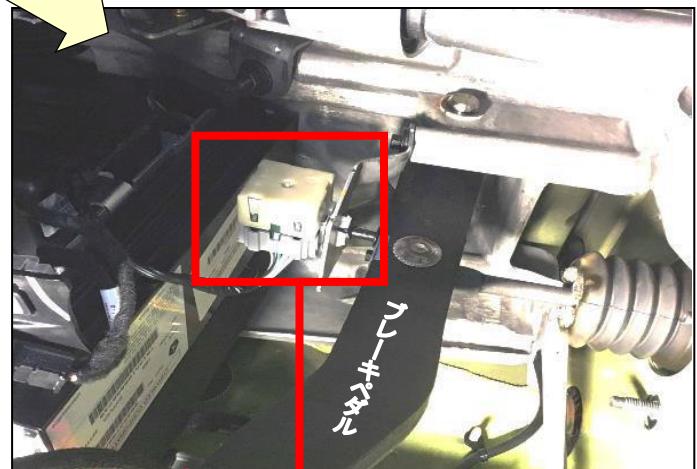


改善箇所説明図



ブレーキスイッチ



基準不適合発生箇所

ブレーキスイッチの構成部品の成形加工が不適切なため、ブレーキ操作を繰り返し行うと、ブレーキスイッチがオン状態を保持することがある。そのため、ブレーキペダルを踏まなくても、制動灯が点灯し続け、停車時においてPレンジからDレンジ又はRレンジにシフト操作可能となり、意図せずに車両が動き出すおそれがある。

改善の内容

全車両、ブレーキスイッチを良品に交換する。

識別： ブレーキスイッチ本体に黄色ペイントを塗布する。